

テクニカルデータシート

シーカガード® P 770

(旧製品名: マスターシール P 770)

超低臭無溶剤2液型プライマー

概要

シーカガード® P 770 [Sikagard P 770] は Xolutec テクノロジーに基づく超低臭無溶剤2液型プライマーです。高い浸透性に優れ、さまざまなシーカガードシステムの接着プライマーとして、さらに湿潤環境下地対応のプライマーとして使用されています。

特長

1. 無溶剤で、さらに低粘度で施工性に優れています。
2. 下地浸透性に優れています。
3. 湿潤下地適応性をもち、高含水率の下地にも施工可能です。
4. 下地コンクリート、モルタル等への優れた接着性を持っています。
5. 低臭気タイプで作業環境の安全性を大幅に改善しました。

主成分および物性

種類	主成分	外 観	密 度 (g/cm ³ , 20℃)
シーカガード P 770 パート A	ポリオールおよび水	白色液体	1.2 ~ 1.4
シーカガード P 770 パート B	イソシアネートプレポリマー	黄褐色液状	1.1 ~ 1.3

用途

コンクリート、モルタルに対応する湿潤環境下地適応接着プライマーです。下地含水率が高くても施工が可能で、さまざまなシーカガードシステムに適用することが可能です。

※他のシーカガードシステムに適用する製品は弊社までお問い合わせください。

使用量と使用方法

1. 下地処理

プライマーの付着を阻害する不純物（粉化物、ゴミ、油脂類、錆、レイトンス、エフロレッセンス、型枠剥離材、泥等）をグラインダーや低圧洗浄機等を使用して除去してください。また必要に応じてウォータージェットなど適切な方法で作業を行ってください。

下地のコンクリートおよびモルタルは、1.5 N/mm² 以上の引張接着強度を確保してください。下地の強度が不足した状態で施工するとクラック、膨れや剥がれの原因となります。

下地が脆弱化している場合や表面の凹凸が激しい場合は、脆弱化している箇所を除去して適切な下地処理材で平滑処理を行ってください。シーカエマコ S 630、シーカエマコ S 990などはシーカガード P 770 との接着力が確保されている製品です。下地に不陸やピンホール等が発生している場合は適切な処理または、レベリング材を使用して平滑処理を行ってください。

下地の湿潤状態は目視で余剰水がなく濡色でないことが必要ですが、表面の含水率には制限はありません。

下地が既存の防食材の場合は、劣化、浮きや剥がれなどがないことを確認し、表面研削した後、シーカガード P 770 との十分な接着力を確認した上で施工してください。

※各種下地処理材は別途防食被覆システム「シーカガード 7000 CR」のカタログもしくはシーカエマコのテクニカルデータシートを参照ください。

2. 混合と攪拌

シーカガード P 770 の1セットの混合比は荷姿と同一の2.2 : 2.8 (100 : 125) です。パート A 全量をパート B のペール缶に注ぎ、攪拌機で90秒間、低速(最大400 rpm)で攪拌してください。

3. 施工方法と使用量

シーカガード P 770 は、ローラー(短毛)、刷毛およびスプレーマシーンで塗布できます。手塗り工法は、反応熱を逃がすため混合した材料をプラスチックの容器(塗装バケツ)に分けて塗布してください。使用量は新設の標準時で 0.20 kg/m^2 です。下地の状況、形状により使用量は変動します。適切な使用量を確認の上施工を行ってください。

※吹付け工法の機械選定や出力設定等は弊社までお問い合わせください。

標準使用量	
0.20 kg/m^2	$25 \text{ m}^2/\text{セット}$

標準施工環境温度は手塗り工法で 5°C から 30°C です。材料の硬化時間は施工環境温度、材料温度および下地の温度に影響されます。低温では、可使時間、オープンタイム、硬化時間が長く、高温になるほど短くなります。硬化不良を避けるため、施工環境が 0°C 未満の場合は本製品を使用しないでください。

攪拌後は反応が急激に進むため発熱・発泡します。作業環境に関わらず必ず可使時間以内に製品の塗布を完了してください。なお、攪拌容器内で発泡が始まった場合は、一旦作業を中止し、すぐに水を注入し発泡の進行を抑えてください。

可使時間	5°C	約 30 分
	10°C	約 25 分
	20°C	約 20 分
	30°C	約 10 分

初期硬化時間は 20°C で約5時間です。作業環境により再塗布可能な間隔は変動します。指触乾燥で硬化を確認後、再塗布を行ってください。硬化したシーカガード P 770 は、透明になります。

シーカガード P 770 を塗布後、ピンホール等が発生した場合は、再度塗布してください。また、施工後は夏期で2日以内、冬期で3日以内に次の工程を完了してください。

4. 清掃

施工工具はプライマーが乾燥する前に速やかに溶剤ベースの洗浄剤で清掃できます。一旦硬化すると、洗浄剤では除去できません。

製品物性

試験項目		試験値（代表値）	規格・試験方法
混合密度（g/cm ³ ）		1.2	EN ISO 2811-1
混合粘度（mPa・s）		約650	EN ISO 3219
標準施工環境温度（℃）		5～30	
下地含水率（施工中）		余剰水がなく 濡色がないこと	
標準施工環境湿度（％）	10℃	75以下	
	20℃	85以下	
可使時間	5℃	約30分	
	10℃	約25分	
	20℃	約20分	
	30℃	約10分	
初期硬化時間	10℃	約11時間	
	20℃	約5時間	
	30℃	約2時間	
完全硬化時間	10℃	7日	
	20℃	5日	
	30℃	2日	
ガラス転移温度（℃）		55	EN 12614
シーカガード M 790 との接着力（N/mm ² ）		> 2.5	EN 1542
シーカガード M 310（エポキシ）との接着力（N/mm ² ）		> 3.0	EN 1542
シーカガード M 336（エポキシウレタン）との接着力（N/mm ² ）		> 2.5	EN 1542
シーカガード M 391（エポキシ）との接着力（N/mm ² ）		> 3.0	EN 1542
シーカガード M 689（ポリウレタ、スプレー）との接着力（N/mm ² ）		> 2.5	EN 1542
シーカガード M 808（ウレタン）との接着力（N/mm ² ）		> 2.5	EN 1542
シーカガード M 811（ウレタン、スプレー）との接着力（N/mm ² ）		> 3.0	EN 1542

使用及び取り扱い上の注意

1. 本製品は攪拌後、容器内の製品の温度が化学反応により徐々に上昇します。熱や火傷に注意してください。特に可使時間を経過した直後から反応が急激に進むため、発泡します。作業環境に関わらず必ず可使時間以内に製品の塗布を完了してください。なお、攪拌容器内で発泡が始まった場合、すぐに水を注入することで発泡の進行を抑えることができます。必ず水を作業場所に用意してください。
2. 製品に指定以外の溶剤、砂、その他の成分を加えないでください。
3. 開封時パート A が分離していることがありますが、品質上問題ありません。攪拌機で攪拌して使用してください。
4. 凍結した場合は、温めながら静かに攪拌し、融解させてからご使用ください。
5. 本製品を標準作業環境の範囲外で使用する場合は、弊社までお問い合わせください。
6. 本製品は石綿（アスベスト）は含有しません。
7. 本製品は、労働安全衛生法 通知対象物および表示対象物を含有します。また、一部は化審法 優先評価化学物質および化学物質排出把握管理促進法 第1種指定化学物質に該当します。
8. 屋内で施工する場合は、十分な換気を行ってください。
9. 作業現場周辺には、関係者以外は立ち入らないようにしてください。
10. 取り扱いに当たっては、保護マスク、保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用してください。
11. 吸入した場合は、速やかに新鮮な空気のある場所へ移動させ、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
12. 飲み込んだ場合は、直ちに口をすすぎ多量の水を飲ませた後、専門医の診察を受けてください。
13. 皮膚に付着した場合は、速やかに水と石鹸で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
14. 眼に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。

15. 取り扱い後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
16. 製品、容器、工具を廃棄するときには、産業廃棄物として処理してください。
17. 廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた廃棄業者に処理を委託してください。
18. 容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。
19. 一度開封した材料は、使い切ってください。
20. 他の混和剤や雨水・異物等の混入がないように、直射日光や雨風に晒される場所を避け、また凍結しないように、10~25℃で保管してください。
21. 本製品の保管場所へは作業員以外立ち入り禁止とし、安全対策を実施してください。
22. これらの条件下での使用期限は、パート A・パート B 共に未開封で12 か月です。
23. 消防法における危険物に該当します。保管・貯蔵に際しては消防法の定めに従ってください。詳細は所轄の消防本部へお問い合わせください。

製品名	危険物区分	指定数量
シーカガード P 770 パート A	第四類, 第三石油類, 水溶性	4,000 ℓ
シーカガード P 770 パート B	第四類, 第四石油類	6,000 ℓ
シーカガード M 790 パート A	第四類, 第三石油類, 水溶性	4,000 ℓ
シーカガード M 790 パート B	第四類, 第三石油類, 非水溶性	2,000 ℓ

24. 使用及び取り扱いの前に、弊社安全データシート (SDS) をお読みください。
25. 弊社製品が、ご使用の用途に適していることを事前にご確認ください。また本製品の目的外での使用、不適切な使用等に起因する結果につきましては、弊社は責任を負いかねます。

包装形態

5 kg セット ペール缶 パート A 2.2 kg パート B 2.8 kg

規制

各地域固有の規制の結果、製品のパフォーマンスが国により異なる可能性があることにご留意ください。実際の施工現場に関する情報は、その地域のプロダクトデータシートをご確認ください。

免責事項

シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のテクニカルデータシートの最新版をご参照ください。テクニカルデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。各地域固有の法令及び規制に対しても、上記免責条項が適用されることがあります。上記免責条項を変更するには、いかなる場合でも、スイス・バールにあるシーカ本社法務部による許可が必要となります。